

三国小学校区協働のまちづくり協議会

発行：平成29年 9月1日

発行責任者：藤江 和男

初秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より、三国小学校区協働のまちづくり協議会（三国まち協）の諸活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。三国まち協は、5月13日開催の第4回定期総会で「校区民が参加しやすい企画、運営をおこなう」を第一の事業方針に掲げ、六部会（防犯、防災、健康福祉、青少年育成、環境、スポーツ）が独自の活動を開始しております。

この夏、福岡県と大分県を中心とする、九州北部で発生した集中豪雨は、我々に身近な各地に甚大な被害をもたらしました。このような記録的な大雨と猛暑日が連続する異常気象は私たちの日常生活に大きく影響することとなります。我々の地区にどのような危険が存在し、災害から命を守るためにどのような避難行動をとるべきなのかを、小郡市が公表しているハザードマップなどを参考に日頃からしっかり認識しておくことが重要です。平常時から、避難場所や避難ルート、家族間での連絡手段、お住まいの自治会からの情報を入手する方法などを十分確認しておいてください。

また近年、地球温暖化や大都市のヒートアイランド現象により、熱中症の危険性が高まってきております。特に、小さい子どもさん、高齢の方、体調不良の人、肥満の人、ふだんから運動をしていない人などは熱中症になりやすいといわれていますので注意が必要です。

三国まち協も三国小学校区の現状・課題を探りながら、様々な問題を解決するため、身近なところから取り組んでいきます。引き続き、健やかで、住みよい、安全・安心のまちづくりを目指して活動を行ってまいりますので、皆様方には更なるご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

三国小学校区協働のまちづくり協議会 会長 藤江 和男

三国まち協 presents

「みくに秋祭り」開催のお知らせ

日時 9月23日（祝・土）11:00～15:00

場所 三国小学校 運動場（当日駐車場はありません）

（雨天時 ふれあい館三国）

内容 ○白鷺会 ○チアダンスチーム ○奏の会
○絶叫大会 ○氷早食い大会 ○腕相撲大会
○お楽しみ抽選会 ○地震体験（ほか）

☆会場では楽しいお店もたくさんあります。（ワンカトル、お好み焼き、水ヨーヨー、くじ、お菓子ほか）

三国まち協/みくにっこアンビシャス広場 共催

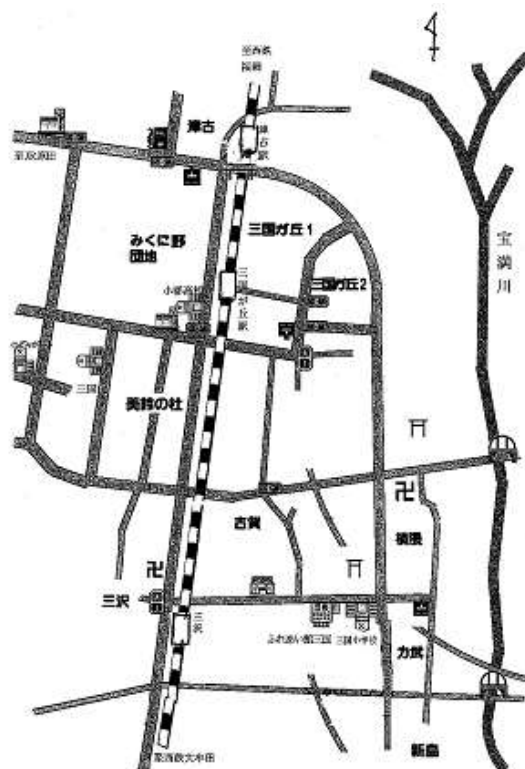
「第16回お月見会」開催のお知らせ

日時 9月23日（祝・土）16:00～17:30

会場 ふれあい館三国 参加費 無料

内容 ・中秋の名月の話・ピアノ演奏・紙芝居など
・名月さん（子どもにお菓子を配ります）

※ お月見会は9月16日(土)までに参加申込をして下さい。



三国小校区の行政区

三国小校区の行政区の紹介 (10の行政区を5回に渡り紹介します)

津古行政区

津古区長 成富健二

津古区は、三国校区の北部で筑紫野市に接し、295世帯、人口722人です。自然豊かで、“津古の森”は市内でも緑の多いところ。小高い所には古墳が点在しています。1304年創建の八龍神社は2016年1月に神社改修を終え、大木も多く日陰を作り、子供たちの格好の遊び場になっています。

元旦祭、夜渡、夏祈禱（茅の輪くぐり）、夏祭り、八朔、創業祭などの行事も地域の皆さんのお世話で行われており、年越し灯明祭も人気を博しています。区を西から東に流れる宝珠川には新旧住民一緒になったボランティア団体『津古ふるさと会』が鯉を放流し、道沿いには花を植え、散歩する人たちの目を楽しませています。川沿いを散歩する人のために用水組合により草刈りが適宜実施され、地域の環境美化に貢献しています。区が抱える今後の課題としては、少子高齢化が危惧されており、地域環境整備では駅前開発をどうするか、大きな課題が残されています。

しかしながら、県道沿いは市街化区域編入が計画され、今後の発展が期待される地域となっています。



茅の輪くぐり(八龍神社境内 7月)



夏祈禱(八龍神社境内 7月)

みくに野団地 行政区

みくに野団地区長 柏タツ子

みくに野団地は、昭和45年に550区画の大型団地として山林が開拓され誕生しました。当時、若かった住民も50年近い年月で高齢化が進んでいます。現在は772世帯、人口は1,767人で、高齢化率は37.9%です。しかし、近年団地の高齢化率が少し下がってきています。それは新しい若い世代が入居されているからです。その様な中で他の行政区と少し違う取り組みを紹介します。

みくに野団地では、中学生が毎月第1日曜日の空き缶回収時に、高齢者等の家へ出向き、空き缶や牛乳パック回収の手伝いをしてくれます。これは、空き缶回収場所が、高低差の大きい団地の一番高い位置にある公民館前で行われているため、20年も続いている活動です。中学生たちは公民館へ8時30分に自転車で集合し団地の地図に書き込まれた指定の高齢者のお宅へ地図と空き缶回収袋を持って出かけます。

高齢者の安否確認としての大きな役割も果たしています。高齢者の中には生徒たちが来るのを心待ちにして下さる方も居られます。中学生のこの活動は、みくに野団地の誇りと大きな力になっています。



中学生は自転車で高齢者宅へ向かいます



訪問時の所管報告も忘れません